

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌屯田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーティションを設け落ち着いて活動出来る環境設定を整えています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人員配置で療育を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			障がい特性に応じた合理的な配慮を適切に行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員間で目標を認識して適切な対応が出来る様に日々振り返りをしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			結果や保護者様の意向を踏まえて環境や業務の改善努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開し閲覧できる様にしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に社内で研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			全社で共通のアセスメントシートを使用し計画作成に役立てています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			マンネリ化や固定化しない様に、興味や関心がある活動を設定して意欲的に取り組める様に工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用児童様と課題を確認して、共通の認識を持ち、支援に取り組んでいます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			今後はニーズに応じて集団的な活動も必要に応じて取り組んでいきます。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			開始前に打ち合わせを行い。その日の内容や役割等の確認を行っている。また情報共有のツールを用いてその場になくても情報を確認できる様にしています。
--	---	---	---	--	--	---

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後にも振り返りを行っている。その後も確認出来るように、ツールに情報を残して再度振り返れるようにしています。
--	---	--	---	--	--	---

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
--	---	--	---	--	--	--

	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングを行い変更の必要性を判断しています。また保護者様やご本人様のニーズを把握しながら必要性があるか判断しています。
--	---	---	---	--	--	---

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
--	---	---------------------------------	---	--	--	--

	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
--	---	--	---	--	--	--

	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様とお話の中で学校の情報を共有している事が多い。必要に応じて学校との情報共有が出来る様に努めています。
--	---	--	---	--	--	--

関係機関や保護者との連携関係	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
----------------	---	--	---	--	--	--

	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
--	---	---	---	--	--	--

	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
--	---	--	---	--	--	--

	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
--	---	---	---	--	--	--

	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
--	---	---------------------------------------	---	--	--	--

	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			関係機関との情報交換や情報提供も含めて行っていきます。
--	---	--------------------------	---	--	--	-----------------------------

者との連携	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様とご本人様の課題や状況についてお話を聞かせて頂き、把握している。また共通の理解も深めより良い支援を提供しています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様の対話の中で事業所外での困り感が強くあるケースが見られます。適切な対応の方法を保護者様に支援していく必要性がある為、どのように行っていくが検討実践していきます。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧にご説明しています。不明な点があれば随時対応してお応えしていきます。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には適切に応じている。困っている原因を保護者様と共有して、原因の解決に向けて必要な助言を行っています。
	㉔	父母の会の活動を支援、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった際は迅速に対応し、その後の改善に努めています。また、改善内容も御説して周知しています。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			SNS を用いて活動概要等を発信しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			

の 対 応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌屯田校

保護者等数（児童数）：50名 回収数：40名：80%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	4	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	18	4	事業所まで階段しかないのが気になります。 →管理会社にも確認を取りながら適切な配慮が出来るよう心掛けていきます
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	39	1	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	39	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	11	6	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	1	0	毎回内容を丁寧に説明して下さっている。 →今後もわかりやすく説明できるように努めます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	29	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	4	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	2	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	7	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	39	1	0	
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	6	1	
等の対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	9	3	
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	40	0	0	行くと楽しそうにしている多く利用したい。 →ありがとうございます。今後もお子さんたちが楽しみに来所していただける環境を整えていきます。
満足度	⑱	事業所の支援に満足しているか	40	0	0	大変よくして頂いています。本人先生方が大好きです。 もう少し時間が長いと良いです。 →ありがとうございます。個別療育の観点からお子さんたちの集中力を鑑みての時間設定となっていますが、貴重なご意見として頂戴いたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。